

オクソンの音楽会へお誘い

恒例の水無月サロンコンサートを開催します。今回は、一
オーピーの第一人者、雨田さん御夫婦によります、アイリッシュ
ハープの調べで皆様を弦の世界へお誘い致します。オ
ソンのサロンで心ゆくまでお楽しみ下さい。

《雨田光示さんの略歴》

ハープをフランスの名門マルセル・トールニエ門下の父、田光平氏（人間国宝）より学ぶ。昭和30年、アマダ・ハースタジオを創設。日本初の小型ハープの演奏を行う。和47年、オランダ国際ハープ週間の招請をうけ渡欧、各地演奏。著書「ハープをあなたに」「初級教則本」（全出版社）58～60年にかけて、演奏活動25周年リサイタルシリーズを京都、名古屋、東京などでフルートの星川龍二と共に演。

音楽の晩餐

Musical Dinner

MENU

MENU

Asperges au Beurre à la Broche

グリーンアスパラのバターソース添え

Consommé de poisson à la crème de Cavia

魚介類のコンソメクリームキャビ

Jaumon Soufflé à la Normande

サーモンのスフレノルマン

Carré d'Agueau a

仔羊のグラタン

Fillet Mignon de "OX"

オクソン風ステーキ

Salade de Endive

アンディーヴのサラダ

Desserts デザート Café コーヒー

期間 6月6日(月)～6月11日(土)
料金 ¥15,000円 (税サ込、飲み物は別)

お食事時間 PM 6:00 ~

演秦時間 PM8:00 ~ PM9:00

人数に制限がござりますので予約をお早めに お待ちしております。

食前酒 (Aperitif)

食前酒 (Aperitif) 食前酒即ち「アペリティフ」とは、「食道を開く」という意味です。食事を美味しくいただくための食欲増進剤ですから、少量で、のどをうるおし、胃腸を活気づけるものがいいでしょう。アペリティフの習慣は、フランスで19世紀頃定着し始めました。

最初のうちは、白ワインをベースにベルモットなどを加えたものが代表的なアペリティフで、次第に、スピリットにニガヨモギの香味を加えたアブサンや苦みの強いビターなどが飲まれるようになりました。多分これらのお成分に食欲増進や健胃効果などを求めたのでしょう。

現在では、マティニ・ドライ・シエリー・ビール・ジン・シャンパンなど、さまざまなジャンルのお酒が、アペリティフとして飲まれています。

例をあげれば、「キール (key-l)」というカクテルがあります。これはカシスのお酒を、白ワインでわったもので、白ワインのかわりに、シャンパンを使うと、「キーロワイヤル (key-royal)」という名になり、高級感ができます。

ンスの高級レストランで流行しており、本格派フランスマリのアペリティフといえるでしょう。

この他、ニューヨークのヤングの間で流行しているのは、ウイスキーべリエやスクリュードライバー・ミモザ・モスコミュール・etc。

かわったところで、以前当店で駐日ハンガリー大使主催の食事会をした時のことです。大使主催ともなれば、その国のお酒類が供えられます。その折の食前酒としては、やはり寒い国柄でしょうか、りんごの香りのする、透明な度数の高いものが、もちこまれました。

主催者側から、「ストレートのウォッカグラスを、用意してほしい。」とのことで、ご用意したものでした。

香りがとても良いので、当店でも使いたいと思はずい分、さがしましたが、残念ながら今のところ日本には、輸入されていないようです。

食前酒は、後に続く素晴らしい食事への期待をふくらませる『食事の前奏曲』。

どうぞお好みの食前酒をおたのしみ下さい。(数)